

卓上型対話支援システム「COMUOON」の導入

静岡銀行（頭取 中西勝則）では、バリアフリー化の一環として、ご高齢のお客さまや聴覚に障がいをおもちのお客さまなどに、より快適にご利用いただけるよう卓上型対話支援システム「COMUOON」を導入しますので、その概要をご案内します。

なお、静岡県内に本社を置く金融機関では初の導入となります。

1. 導入日 6月15日（水）

2. 導入店舗 13店舗（県内営業店12店舗と移動店舗車「しずぎんクルリア」）

中部地区	本店営業部、呉服町支店、清水支店、藤枝駅支店
東部地区	下田支店、熱海支店、沼津支店、富士中央支店、移動店舗車
西部地区	掛川支店、磐田支店、浜松営業部、浜北支店

3. 「COMUOON」とは

○難聴の方（老人性難聴にも対応）との円滑なコミュニケーションを支援する、耳につけない卓上型の対話支援システムです。話し手の声を的確にとらえる高性能マイクと、聴きとりやすい音声で再現するスピーカーにより、音を大きくするのではなく、声を明瞭にすることで聴こえを補助します。



4. 導入の背景

○本年4月に「障害者差別解消法」が施行されたことを受けて、お客さまとのスムーズなコミュニケーションを可能とするコミュニケーションを導入することで、より快適にご利用いただける環境を整備します。

<ご参考> バリアフリーに配慮したこれまでの主な取り組みについて

- ◆環境への配慮／店舗入り口の段差を解消し、スロープや誘導ブロックを設置しています。また、すべてのATMを視覚障がい者対応としています。
- ◆意思疎通への配慮／全店の窓口に「耳マーク表示板」を設置し、聴覚・言語障がいのある方と筆談により対応可能であることを示しています。また、「コミュニケーションボード」を全店に設置し、円滑なコミュニケーションがとれるようにしています。
- ◆職員教育／全店にて認知症サポーターの取得を実施するなど、ご高齢のお客さまや障がいをおもちのお客さまへのホスピタリティ向上を図っています。